

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成16年11月18日(2004.11.18)

【公開番号】特開2000-69467(P2000-69467A)

【公開日】平成12年3月3日(2000.3.3)

【出願番号】特願平10-254522

【国際特許分類第7版】

H 04 N 7/18

A 63 F 13/00

G 06 T 1/00

【F I】

H 04 N 7/18 U

A 63 F 9/22 F

A 63 F 9/22 B

G 06 F 15/64 320 A

【手続補正書】

【提出日】平成15年11月26日(2003.11.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

撮影用カメラと表示部を含み、プレーヤの撮影用カメラに対する目線と表示部に対する目線が異なるように撮影用カメラと表示部が配置されている画像取り込み装置であって、前記撮影用カメラを用いて取り込み対象となるプレーヤの画像を撮影するプレーヤ画像撮影手段と、

前記取り込み対象となるプレーヤの画像からプレーヤが取り込みを希望する画像の選択入力を行うための選択用画像を表示部に出力する選択用画像出力手段と、

前記選択用画像及びプレーヤの選択入力に基づき取り込み画像を決定し、撮影されたプレーヤの画像の取り込みを行う画像取り込み手段と、

前記取り込み画像を用いて所与の画像処理を行う画像処理手段とを含み、

前記選択用画像出力手段は、

前記撮影用カメラがカメラ目線のプレーヤ画像を撮影できるように、取り込み対象となるプレーヤ画像の撮影時から所与の時間遅延させて前記選択用画像を表示部に出力することを特徴とする画像取り込み装置。

【請求項2】

請求項1において、

前記プレーヤ画像撮影手段が、

プレーヤの動画像を撮影し、

前記選択用画像出力手段が、

選択用画像として、撮影されたプレーヤの動画像を表示部に出力し、

前記画像取り込み手段が、

前記選択入力のタイミングで表示部に表示されている画像に基づき取り込み画像を決定することを特徴とする画像取り込み装置。

【請求項3】

請求項1において、

前記プレーヤ画像撮影手段が、
プレーヤの動画像を撮影し、
前記選択用画像出力手段が、
選択用画像として、撮影されたプレーヤの動画像から抽出した複数の静止画像を表示部に出力し、
前記画像取り込み手段が、
プレーヤの選択入力により選択された静止画像に基づき取り込み画像を決定することを特徴とする画像取り込み装置。

【請求項4】

請求項3において、
前記選択用画像出力手段が、
選択用画像として、前記複数の静止画像が一覧表示された画像を表示部に出力し、
前記画像取り込み手段が、
前記一覧表示された静止画像の中からプレーヤが選択入力により選択した静止画像に基づき取り込み画像を決定することを特徴とする画像取り込み装置。

【請求項5】

撮影用カメラと表示部を含み、プレーヤの撮影用カメラに対する目線と表示部に対する目線が異なるように撮影用カメラと表示部が配置されている画像取り込み装置であって、
前記撮影用カメラを用いて所定の間隔をおいて複数回取り込み対象となるプレーヤの画像を撮影するプレーヤ画像撮影手段と、

前記複数回の撮影の合間に、前記取り込み対象となるプレーヤの画像からプレーヤが取り込みを希望する画像の選択入力をを行うための選択用画像を表示部に出力する選択用画像出力手段と、

前記選択用画像及びプレーヤの選択入力に基づき取り込み画像を決定し、撮影されたプレーヤの画像の取り込みを行う画像取り込み手段と、

前記取り込み画像を用いて所与の画像処理を行う画像処理手段とを含み、
前記選択用画像出力手段が、

前記プレーヤ画像撮影手段が次回のプレーヤ画像の撮影を行までの間、今回撮影されたプレーヤ画像に基づく静止画像を含む選択用画像を表示部に出力することを特徴とする画像取り込み装置。

【請求項6】

請求項5において、
前記選択用画像出力手段が、
選択用画像として前記複数の静止画像が一覧表示された画像を表示部に出力し、
前記画像取り込み手段が、
前記一覧表示された静止画像の中からプレーヤが選択入力により選択した静止画像に基づき取り込み画像を決定することを特徴とする画像取り込み装置。

【請求項7】

請求項1乃至6のいずれかにおいて、
確定した取り込み画像に加工を施した画像を複数種類表示し、プレーヤに所望の画像を選択させる手段をさらに含むことを特徴とする画像取り込み装置。

【請求項8】

撮影用カメラと表示部を含み、プレーヤの撮影用カメラに対する目線と表示部に対する目線が異なるように撮影用カメラと表示部が配置されている画像取り込み装置でプレーヤ画像を取り込むためのプログラムが記憶された情報記憶媒体であって、
前記撮影用カメラを用いて取り込み対象となるプレーヤの画像を撮影するための手段と、
前記取り込み対象となるプレーヤの画像からプレーヤが取り込みを希望する画像の選択入力をを行うための選択用画像を表示部に出力するための選択用画像出力手段と、
前記選択用画像及びプレーヤの選択入力に基づき取り込み画像を決定し、撮影されたプレーヤの画像の取り込みを行うための手段と、

前記取り込み画像を用いて所与の画像処理を行うための手段としてコンピュータを機能させるためのプログラムを含み、

前記選択用画像出力手段が、

前記撮影用カメラがカメラ目線のプレーヤ画像を撮影できるように、取り込み対象となるプレーヤ画像の撮影時から所与の時間遅延させて前記選択用画像を表示部に出力するためのプログラムを含むことを特徴とする情報記憶媒体。

【請求項 9】

撮影用カメラと表示部を含み、プレーヤの撮影用カメラに対する目線と表示部に対する目線が異なるように撮影用カメラと表示部が配置されている画像取り込み装置でプレーヤ画像を取り込むためのプログラムが記憶された情報記憶媒体であって、

前記撮影用カメラを用いて所定の間隔をおいて複数回取り込み対象となるプレーヤの画像を撮影するための手段と、

前記複数回の各撮影の合間に、前記取り込み対象となるプレーヤの画像からプレーヤが取り込みを希望する画像の選択入力を行うための選択用画像を表示部に出力するための選択用画像出力手段と、

前記選択用画像及びプレーヤの選択入力に基づき取り込み画像を決定し、撮影されたプレーヤの画像の取り込みを行うための手段と、

前記取り込み画像を用いて所与の画像処理を行うための手段としてコンピュータを機能させるためのプログラムとを含み、

前記選択用画像出力手段が、

次回のプレーヤ画像の撮影を行うまでの間、今回撮影されたプレーヤ画像に基づく静止画像を含む選択用画像を表示部に出力するためのプログラムを含むことを特徴とする情報記憶媒体。